



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 日精樹脂工業株式会社
 コード番号 6293 URL <http://www.nisseijushi.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	29,200	9.4	1,194	57.7	1,292	54.8	813	60.5
2019年3月期第3四半期	32,242	3.6	2,825	6.2	2,858	0.3	2,061	2.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 529百万円 (71.8%) 2019年3月期第3四半期 1,880百万円 (23.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	40.69	40.03
2019年3月期第3四半期	103.12	101.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	55,511	33,734	60.4
2019年3月期	56,841	33,860	59.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 33,512百万円 2019年3月期 33,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.00		20.00	30.00
2020年3月期		15.00			
2020年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	13.8	1,600	54.4	1,650	54.1	1,150	55.6	57.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	22,272,000 株	2019年3月期	22,272,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,284,416 株	2019年3月期	2,284,385 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	19,987,608 株	2019年3月期3Q	19,987,617 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(重要な後発事象)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化および中国経済の先行き不安等から不透明な状況が継続しております。わが国経済におきましては、雇用・所得環境の改善を背景に回復基調で推移いたしました。

当社グループが属する射出成形機業界におきましては、国内企業において需要は減速しており、設備投資等について消極的となっております。また、海外におきましては米中貿易摩擦および中東情勢不安等から、先行きは不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループは、長期的観点からの成長戦略や業績目標を見据え、2026年3月期を最終年度とする「フューチャーデザイン2026」の策定と同時に第64期（当連結会計年度）を初年度とする第三次中期経営計画を策定し事業展開を推し進めてまいりました。当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機の需要が低迷したことから、売上高合計は292億円（前年同四半期比9.4%減）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高は211億2千6百万円（前年同四半期比15.3%減）、周辺機器売上高は18億2千6百万円（同4.7%減）となりましたが、部品売上高は40億3千7百万円（同1.8%増）、金型等の売上高は22億9百万円（同54.4%増）となりました。

利益面につきましては、射出成形機の売上が減少したこと等により、営業利益は11億9千4百万円（前年同四半期比57.7%減）、経常利益は12億9千2百万円（同54.8%減）、これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億1千3百万円（同60.5%減）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

① 日本

自動車関連を中心に需要が前年並みだったこと等により、売上高（外部売上高）は167億1千2百万円（前年同四半期比4.0%増）と増加しましたが、営業費用等が増加したことからセグメント利益は8億9千1百万円（同47.1%減）となりました。

② アメリカ地域

自動車関連を中心に需要が低迷したこと等から、売上高（外部売上高）は53億2千5百万円（前年同四半期比26.2%減）、射出成形機の売上が減少したことからセグメント利益は1億3千3百万円（同58.7%減）となりました。

③ アジア地域

自動車関連を中心に中国等での需要が鈍化したこと等から、売上高（外部売上高）は71億6千2百万円（前年同四半期比20.0%減）、価格競争の激化や営業費用等が増加したことからセグメント利益は3億3千6百万円（同43.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ13億2千9百万円減少し、555億1千1百万円となりました。主たる増加要因は、仕掛品の増加15億8千5百万円および商品及び製品の増加10億8千3百万円であり、主たる減少要因は、現金及び預金の減少27億8千6百万円ならびに受取手形及び売掛金の減少25億9千1百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ12億3百万円減少し、217億7千7百万円となりました。主たる減少要因は支払手形及び買掛金の減少15億4千7百万円および未払法人税等の減少1億5千1百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億2千6百万円減少し、337億3千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、本資料の開示時点において、2019年11月8日に公表した各予想値を修正しておりません。

今後、受注状況や環境要因の変化等を勘案し、業績予想の修正が必要と判断される場合には、可及的速やかに開示することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,205	9,418
受取手形及び売掛金	10,315	7,723
電子記録債権	621	448
商品及び製品	5,644	6,728
仕掛品	2,470	4,056
原材料及び貯蔵品	6,675	6,753
未収入金	3,124	3,184
その他	522	1,369
貸倒引当金	△330	△266
流動資産合計	41,250	39,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,028	5,215
機械装置及び運搬具（純額）	1,401	1,511
土地	4,409	4,406
その他	727	975
有形固定資産合計	11,567	12,109
無形固定資産	483	541
投資その他の資産		
投資有価証券	1,718	1,708
その他	1,824	1,738
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	3,539	3,443
固定資産合計	15,590	16,094
資産合計	56,841	55,511

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,720	13,173
1年内返済予定の長期借入金	467	553
未払法人税等	470	318
引当金	290	166
その他	2,606	2,527
流動負債合計	18,554	16,739
固定負債		
長期借入金	1,032	1,586
退職給付に係る負債	3,209	3,206
その他	184	244
固定負債合計	4,426	5,038
負債合計	22,981	21,777
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,477	5,477
利益剰余金	23,515	23,629
自己株式	△1,096	△1,096
株主資本合計	33,259	33,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	510	504
為替換算調整勘定	△116	△389
退職給付に係る調整累計額	28	24
その他の包括利益累計額合計	422	139
新株予約権	178	221
純資産合計	33,860	33,734
負債純資産合計	56,841	55,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	32,242	29,200
売上原価	22,527	21,236
売上総利益	9,715	7,963
販売費及び一般管理費	6,890	6,769
営業利益	2,825	1,194
営業外収益		
受取利息	10	13
受取配当金	125	134
その他	170	169
営業外収益合計	307	317
営業外費用		
支払利息	2	4
為替差損	243	193
その他	27	20
営業外費用合計	274	218
経常利益	2,858	1,292
税金等調整前四半期純利益	2,858	1,292
法人税等	797	479
四半期純利益	2,061	813
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,061	813

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,061	813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△198	△6
為替換算調整勘定	36	△272
退職給付に係る調整額	△18	△4
その他の包括利益合計	△180	△283
四半期包括利益	1,880	529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,880	529

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2019年11月21日開催の取締役会において、射出成形機を製造・販売するイタリアのNEGRI BOSSI S.P.A.の株式の75%を取得し、子会社化することを決議し、2020年1月27日付で株式を取得いたしました。

(1) 企業結合の内容

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：NEGRI BOSSI S.P.A.

事業の内容：射出成形機及びロボット機器の製造・販売

② 企業結合を行った主な理由

当社グループの射出成形機分野における事業領域の拡大・強化のため。

③ 企業結合日

2020年1月27日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 企業結合後の名称

結合後企業の名称に変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

75%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	3,648千ユーロ
取得原価		3,648千ユーロ

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定していません。

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定していません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	16,070	7,213	8,958	32,242
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,461	93	5,517	17,072
計	27,532	7,306	14,476	49,314
セグメント利益	1,684	324	598	2,606

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,606
セグメント間取引消去	218
四半期連結損益計算書の営業利益	2,825

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	16,712	5,325	7,162	29,200
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,716	132	7,038	17,888
計	27,429	5,458	14,201	47,089
セグメント利益	891	133	336	1,361

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,361
セグメント間取引消去	△167
四半期連結損益計算書の営業利益	1,194

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。